

[六郷氏・岩城氏・打越氏 由利本荘市入部 400 年記念事業]

# 子吉川レガッタ 2023 (第44回市民ボート大会) 開催要項

1. 期 日 令和5年 9月10日(日) [予備日9月18日(月・祝日)]
2. 会 場 子吉川ボート場(500メートルコース)
3. 主 催 子吉川ボート連盟 由利本荘市 一般財団法人由利本荘市スポーツ協会
4. 主 管 子吉川ボート連盟
5. 後 援 秋田県ボート協会 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
由利本荘市教育委員会
6. 競技種目 ◆ナックルフォア  
男子(160歳未満)の部(漕手の合計年齢が160歳未満)…①  
女子(160歳未満)の部(漕手の合計年齢が160歳未満)…②  
男子(160歳以上)の部(漕手の合計年齢が160歳以上)…③  
女子(160歳以上)の部(漕手の合計年齢が160歳以上)…④  
男女混合の部(漕手男女各2名)…⑤  
熟年男子の部(漕手の合計年齢が200歳以上)  
熟年女子の部(漕手の合計年齢が200歳以上)  
エンジョイの部…(新種目)  
※中学男子の部  
※中学女子の部  
(1) 年齢起算日は大会当日とする。  
(2) 漕手は、女子の部に男子が入ることは認めない。また、男子の部には女子3名まで入ることができる。なお、コックスについての性別は問わない。  
(3) 同一選手の複数種目への出漕(ダブルエントリー)は認めるが、競技運営上の配慮はしない。  
(4) 160歳以上の部・熟年の部に該当するクルーは、年齢以下の部に参加することができる。  
(5) エンジョイの部は漕手・コックス共に中学生以上であれば年齢、性別は問わない。  
(6) 全国市町村交流レガッタの出場クルー選考種目は①～⑤とする。  
(7) その他詳細について、実行委員会で協議の上決定する。
7. 参加資格 (1) ナックルフォアは、由利本荘市民及び県立大学生、市内の事業所に勤務する者とする。(高校生の参加は認めるが、高校生だけで構成されたクルーの参加は認めない。)

(2) 中学・高校ボート部員及び高校・大学等のボート部で競技経験のある者の参加は認めない。

(3) 上記のほか、大会会長が出場を許可したクルーとする。

8. 競漕方法 開催要項及び大会注意事項によるものとし、日本ローイング協会の競漕規則を準用する。

9. ユニホーム (1)ゼッケンはコックスとバウの背に付ける。 (例)

ただし、各選手のユニホームにクルー名が 縦:20cm  
表示されていれば、ゼッケンは不要とする。

(2)ゼッケンは各クルーで準備すること。

(3)ユニホーム（上着）、帽子、はちまき等は、  
各クルー統一したものを着用すること。

由利本荘 A

横:25 cm

10. 表彰 各種目 3 位まで表彰し、参加者全員に参加賞を贈る。

11. 参加申込 令和 5 年 7 月 1 日（土）～7 月 2 3 日（日）の午前 8 時 3 0 分～午後 5 時まで  
ボートプラザアクアパル内 子吉川レガッタ実行委員会事務局（Tel22-5611）に、  
申込書に出漕料を添えて、お申込みください。（締め切り厳守のこと。）

12. 出漕料 一般 6, 0 0 0 円 中学生 無 料

※一度受付した出漕料は、原則としてお返しいたしません。

13. 練習配艇 (1)練習期間は特に設けません。アクアパルで所有しているボートを使用して各クルーで練習を行ってください。

(2)アクアパルのボートを使用するには団体登録が必要です。詳しくはアクアパルにお問い合わせください。

(3)安全上、大会前までに 3 回以上の練習をお願い致します。

(4)大会間近になると練習が混み合い、ボート使用の予約が取れないことがありますので、早い時期からの練習をおすすめします。

14. 大会使用艇 ナックルフォアは、主催者が準備します。

15. 代表者会議 8 月 3 日（木）午後 6 時 ボートプラザアクアパル 多目的ホール

(1)競技上の注意と組み合わせ抽選会を行いますので、各クルーの代表者は必ず出席してください。連絡なしで欠席された場合は、棄権とみなすことがあります。

16. 注意事項 (1)大会参加者は会期中、健康保険証を各自携行してください。

(2)傷害・賠償などの保険は各クルーで対応してください。

(3)大会参加者の個人情報、本大会運営の範囲内で使用します。

(4)報道・記録用として主催者側で写真などの撮影を行います。その肖像権並びに全ての権限は主催者側にあるものとします。

(5)大会運営を円滑そして安全に進めるため、審判員及び係員は最大限の配慮をもって業務を遂行します。それに対し従うことを拒否、あるいは暴力的発言、屈辱的な態度があった場合は失格とする場合があります。

(6)河川事故等を防止するため、お子様からは目を離さないようにしてください。